

1日目練習

Four staves of musical notation for guitar practice. Each staff contains a sequence of chords (C and Am) and rhythmic patterns. The patterns involve eighth and sixteenth notes, some beamed together. The first three staves end with a double bar line, while the fourth staff ends with a final note marked with an accent (>).

★ 覚える音符

Diagram showing two types of notes: a quarter note (4分音符) and an eighth note (8分音符). The quarter note is represented by a vertical line with a flag and the letter 'n' below it, with 'タン' written underneath. The eighth note is represented by a vertical line with a flag and the letters 'n' and 'v' below it, with 'タカ' written underneath.

★ よく使う記号

□ → ダウンストローク
(ダウンピッキング)

✓ → アップストローク
(アップピッキング)

1日目は「4分音符」と「8分音符」の2種類の音符の読み方をマスターします。初見、つまり1回とこんな楽譜を見ても音源と最初から最後までバッチリ合わせられる様に何度も繰り返し練習をして下さい!!

2日目練習

☆覚える休符

4分休符

ㄥ

(n)

ウン

2日目はもう1つの符号、「休符」を覚えます。

「4分音符」と長さ(音価)は同じなのに

「ウン」を「ウン」に読み代えてみると

理解しやすいかなと思います。

2～3ヶ休符が続くとリズムを

見失ってしまうかもしれません

しっかりと「間」を演奏する子様に

気を付けて下さいね。

3日目練習

★覚える休符

8分休符

7

ウ

3日目の新しい休符、「8分休符」は
少しやっかくな人です。

うまく「間」をつかめない時はやはり
音符を抜くという感覚で読むと
良いかと思います。

今回の8分音符の使い方は下記の2通りで
マスターできれば「なんとかなるはず」です!!

前を抜く場合

後ろを抜く場合

4日目練習

★覚える記号



2つの音符をつなげる記号、タイ。

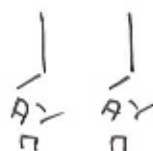
楽譜を見やすくするため、また通常の音符だけでは書けないリズムを表記するために使われます。

うまく弾けない時は休符と同様に「音符を抜く」「からぶりをする」という意識で、チャレンジをしてみよう。

★例



①



②



5日目練習

★覚える音符、休符

全音符	2分音符
アーン	アーン

全休符	2分休符
ウーン	ウーン

ちょっと数学の様な話になってしまいますが、右のマスの中にある符号は全て長さが等しいです。

よく確認をして下さいね。

全音符 × 1	2分音符 × 2
4分音符 × 4	8分音符 × 8

全休符 × 1	2分休符 × 2
4分休符 × 4	8分休符 × 8

6日目練習

[In]

C G Am F

[A]

C G Am G

C G Am F G G^b

[B]

F G C G G^b

F C G F C G

[C]

C G Am F G

C G F G C

7日目練習

[A]

C G/B Am E^b/G Fm7 G6 C G^(b13)/7

C G/B Am E^b/G Fm7 Fm6 C E7

[B]

Am E/G# Gm C9 G7 Fm7

Dm9 C/E Fm7 Gsus4 G7

[C]

Fm7 G C E7 Fm7 G C C7/bb

Fm7 F/G E/G# Am D9 G6

C6